

2022年10月～2023年3月



令和4年度

カ【夕】チ共創プログラム～新しい価値と形をつくる

2022

10月22日-11月4日

主催：鳥取大学地域価値創造研究教育機構

共催：鳥取大学振興協会、

鳥取県立図書館（10月22日のみ）

連携：明治大学商学部



令和3年度に引き続き、令和4年度も「カ【夕】チ共創プログラム～新しい価値と形をつくる」を開催しました。本プログラムは、一般・学生に対し、地方創生とイノベーションに必要な資質・能力の獲得とアップデート、またそれを支える教養を身に付ける機会を提供することを目的とし、鳥取大学振興協会、明治大学商学部と連携して開催するリカレント教育プログラムです。カ【夕】チとは、価値と形の両方の意味をひとつの言葉にこめたものであり、価値と形の様々な関係と可能性を表します。講師にそれぞれの分野の「カ【夕】チ」を話してもらい、全5回の講義を通じて、それぞれの受講者が、明日の地域の発展のため、新しい価値と形をつくりだすカ【夕】チ共創力を獲得することを目標としました。

なお、本プログラムは、本学に寄付される「八幡不動産グループ地域価値創造基金」を活用して実施されました。

参加者：212名 満足度：88%

1

「音とことばのカ【夕】チ」（講演）〈地域と芸術のマネジメント〉85名参加

2022年10月22日（土）鳥取県立図書館

講師：青柳いづみこ ピアニスト・文筆家「弾いて書くことの惑い～文士の家に生まれて」

2

「商品のカ【夕】チ」2（講演）〈ものづくりのマネジメント〉39名参加

2022年10月27日（木）CDL

講師：富野貴弘 明治大学商学部教授「日本のものづくりの強みと弱み」

3

「環境のカ【夕】チ」（講演）〈人間と自然をめぐるマネジメント〉30名参加

2022年10月28日（金）CDL

講師：森永由紀 明治大学商学部教授「馬乳酒づくりから見えるモンゴル遊牧民の暮らし方」

4

「情報倫理のカ【夕】チ」（講演）〈情報倫理のマネジメント〉28名参加

2022年10月31日（月）CDL

講師：村田潔 明治大学商学部教授「インターネット時代のアイデンティティ：あなたがあなたであるために」

5

「片づけのカ【夕】チ」（ワークショップ）〈暮らしと働く環境のマネジメント〉30名参加

2022年11月4日（金）CDL

講師：藪田育子 こんまり® 流片づけコンサルタント・ライフコーチ「ときめきを選ぶ片づけで始める理想の暮らし」

後期授業「地域就業論」登壇者招聘(14社)と授業アシスト

回	授業登壇日	登壇企業	登壇者
1	令和4年10月6日	オリエンテーション	
2	令和4年11月10日	株式会社 nido	代表取締役社長 中村彩
		流通株式会社	代表取締役 江原剛
3	令和4年11月17日	「とっとりインターンシップ」WEB 合説のガイダンス 鳥取県中小企業団体中央会 コーディネーター 川元英樹	
		株式会社さんれいフーズ	常務取締役・経営企画室室長 畠山広幸
4	令和4年11月24日	株式会社角屋食品	代表取締役 角谷直樹
		株式会社チュウブ	チュウブグリーン研究所長 山田茂秋
5	令和4年12月8日	ヤマタホールディングス株式会社	代表取締役社長 山田耕作
		寿製菓株式会社	経営管理部総務課 下戸春菜
6	令和4年12月15日	中間まとめ授業	
7 8 9	令和4年12月17日	「とっとりインターンシップ 2022 春」合同説明会への参加(オンライン)	
10	令和4年12月22日	日本海テレビジョン放送株式会社	アナウンサー 中尾真亜理
11	令和5年1月5日	地域価値創造研究教育機構	地域連携コーディネーター 山下隆弘
12	令和5年1月12日	株式会社山陰合同銀行	代表取締役会長 石丸文男
		株式会社アクシス	代表取締役社長 坂本哲
13	令和5年1月19日	有限会社ひよこカンパニー	代表取締役 小原利一郎 他社員
		山陰酸素工業株式会社	人事グループ課長 前田和宏 人事グループ 吉川奈津美
14	令和5年1月26日	株式会社鳥取銀行	営業統括部 脱炭素推進グループ 調査役 長廻諒
		株式会社バルコス	部長 高田真由子
15	令和5年2月2日	イベント「どこでもキャリア研究」	株式会社 FM 鳥取 取締役副局長 山下弥生 イサナドットネット株式会社 管理部 松本陽子 株式会社マルイ 総務人事部人事課 真木亮子

地域創生推進プログラム修了認定証書 授与式



2022
11月25日

地域創生推進プログラムは、地域社会の課題に立ち向かっていくための一般的な知識、デザインする力、実践力を養うことを目的に10単位、20単位、30単位の3種類のコースが設定されたプログラムです。この度、20単位コースを修了し認定証書を授与された福尾明穂さん(農学部4年生)は、「他学部の単位を取らなければならない大変な面もあったが、鳥取のことを深く学ぶうちに出身地である地元に貢献したいという気持ちが強くなりました。鳥取大学で学んだことを地元で生かして行きたいと思います。」という抱負を語りました。

また、修了認定証書を渡した中島学長からは、「本プログラムを修了した学生が、地域に貢献したいという気持ちになっていただいたことを嬉しく思います。鳥取大学で学んだことを地域へ還元していただき、今後益々活躍されることを楽しみにしています。」と激励の言葉をかけられました。

出前体験交流会レポート

出前体験交流会とは、県内企業がCDLを訪問し、学生に向けて自社の商品・技術・サービスなどを実演や疑似体験により説明するイベントです。

2022

10月14日

参加者：工学部4名、農学部5名



《株式会社インフォメーション・ディベロプメント》

「スマートグラスを体験してシステムインテグレーターの仕事を知る ～サーバとネットワークに繋がる色々なデバイスを使って、様々な業種で働く人たちの課題をDXで解決する～」をテーマに仕事の説明や「IDEye」の説明、スマートグラスの体験を経て、スマートグラスの活用（利用シーン）のアイデアを考えました。

2022

10月31日

参加者：地域学部2名、工学部1名、農学部3名、



《株式会社 nido》

「自分のアイデアを世の中に！商品開発の進め方」をテーマに、「もの作り」のいろは、「ブランディング」のいろは、「アイデア脳の作り方」、商品に息を吹き込む「ネーミング講座」など、商品企画から量産までのものづくりの流れを理解し、その後ペルソナを設定してアイデア創出とそれに対する検証を行いました。

企業見学シャトル便

企業見学シャトル便は、授業の空き時間を利用して少人数で県内企業を見学できるよう、COC+事業推進室が2016年から実施しているもの。2022年11月から2023年2月までの間で17社を訪問しました。学生からは、「事前に調べた内容の5倍近くの情報を得ることができ、現場でしかわからない雰囲気を知ることができた」「色々な方のお話を伺って就活に対する不安感や孤独感がとても和らぎました」「参加できて充実。就職活動に活かしたい」と満足する声が多く寄せられました。



ヤマタホールディングス株式会社



株式会社 山陰放送



株式会社 ファイナル



株式会社 上代

2022. 11. 8	ヤマタホールディングス株式会社
11.11	サントリープロダクツ株式会社 / 大山自然歴史館
11.15	リコーITソリューションズ株式会社
12.12	株式会社山陰放送 / 株式会社エッグ / 鳥取銀行株式会社
12.15	梅津酒造有限会社
12.15	大谷酒造株式会社
2023. 2.10	全国農業協同組合連合会鳥取県本部 / 株式会社ファイナル / 鳥取県庁（鳥取県農業試験場）
2.14	株式会社エスジーズ
2.16	気高電機株式会社
2.21	株式会社ファイナル
2.27	千代むすび酒造株式会社
	久米桜酒造有限会社
	株式会社上代
3.22	鳥取県生活環境部緑豊かな自然課

どこでもキャリア研究 2022

2023

2月2日

開催時間：16:30～18:00（90分）

開催場所：鳥取大学

登壇企業

株式会社 FM 鳥取：取締役副局長兼アナウンサー山下様

イサナドットネット株式会社：管理部 松本様

株式会社マルイ：総務人事部人事課 真木様

聴講学生数：対面 36 名（全員「地域就業論」履修者）、
オンライン 1 名

「次に繋がる One Action」をコンセプトに、就活経験のまだない低学年次の学生を対象に、先輩社会人に登壇していただき、現在手掛けている仕事だけでなく、これまでの自身のキャリアやそれに伴う選択をどのように決断してきたか、などの経験を語っていただきました。

鳥取大学、公立鳥取環境大学、米子工業高等専門学校それぞれの教室において、当該学生に向けた授業時間の 1 コマを使用して開催されました。鳥取大学では 2 月 2 日に行われました。



鳥取未来トーク 2023 ～学生と経営者が語る地元企業の魅力発信～

2023

2月13日

学生の就職意識の醸成とキャリア形成等を目的としたイベントを、鳥取県経済同友会（東部地区）との共催で開催しました。食事会を学生・経営者別々の部屋で行った後、2 グループに分かれて別室でフリートークを行いました。



学生からの声

- 一度立ち止まって、このままでいいのかを振り返ることも一つ。そして、自分ができていることを今していくことが大切であると感じた。
- 地元で働く気持ちがさらに高まった。
- 経営者の方とのトークはとても緊張したが、やはり学ぶことが多かったため、もっとこのような企業とトークできるイベントには参加しようと思った。

経営者からの声

- 地元愛が強い学生が多いと感じた。考え方のしっかりしている学生も見られた。
- もっとラクに交流できるようになると良いですね。学生の皆様と一緒に何かにチャレンジできるような機会があればと思います。
- 非常に真剣に社会に対して興味を持ち能動的な思考を持っている。
- 「何のために働くか」という難しい質問にもちゃんと答えて下さって良かったです。



サイエンス・アカデミー

公開講座サイエンス・アカデミーでは様々な分野の先生が登壇し、地域の方向けに研究のことをわかりやすくお話しております。

【会場】鳥取県立図書館

【日時】毎月第 2・4 土曜日

10:30～12:00

※ライブ中継、Zoom 配信する回もあります。



CoRE ラジオ

「もっと鳥取大学を身近に感じてほしい」という思いから当機構ではラジオ番組を放送しています。月に 1 人先生をゲストに招き、地域に関する研究のことから趣味のことまでご紹介します。

【放送局】FM 鳥取 82.5

(MC 山下弥生さん)

【放送日】毎週日曜 18:00～18:59



CDL
(コミュニティ・
デザイン・ラボ)
とは？

CDL は、当機構による様々な活動をスムーズに、活発に行っていくための拠点です。

地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を目的に使用することができます。

ご利用方法は上記の CoRE ホームページをご確認下さい。

<https://www.core.tottori-u.ac.jp>

鳥大地域価値

CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地：鳥取市湖山町南 4 丁目 101 番地
(鳥取大学正門入ってすぐの広報センター内)

Mail: chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp